『中国語教育』　投稿票

|  |  |
| --- | --- |
| 投 稿 日 | 20　　年 　月　 日 |
| 原稿種類 | 論文　・　実践報告　・　資料　・　書評 |
| タイトル |  |
| 英文タイトル |  |
| 執筆者名 |  |
| 執筆者名英文表記 |  |
| 所　　属 |  |
| 頁　　数  (第１頁から最終頁まで） |  |
| 学会ウェブサイト上に  要旨を掲載する | 可　　　　不可 |
| （筆頭執筆者の連絡先） | |
| 住　　所 | 〒 |
| 氏　　名 |  |
| 電　　話 |  |
| E-mail |  |

【チェックリスト】◆確認の上、チェック欄に☑️を入れてください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| チェック項目 | | ☑️ |
| 1 | 本年度までの会費を9月30日までに納入済みである。 |  |
| 2 | 筆頭執筆者が中国語教育学会の会員である。 |  |
| 3 | 他誌に発表済み，あるいは，投稿中の論文ではない。 |  |
| 4 | 原稿のプリントアウト1部を，郵送または宅配便により中国語教育学会事務局宛に送付することを了承している。 |  |
| 5 | プリントアウト原稿と同一内容のMS-Wordファイルと，必要事項を記入した投稿票MS-Wordファイル（このファイル）をcontrib@jacle.org（『中国語教育』編集委員会）宛に提出することを了承している。 |  |
| 6 | 添付する原稿ファイルのファイル名が「中国語教育投稿原稿執筆者名.docx」になっている。（執筆者名は，日本漢字，全角平仮名，全角片仮名，半角英字のいずれでも可） |  |
| 7 | 添付する投稿票（本ファイル）のファイル名は，「中国語教育投稿票執筆者名.docx」になっている。（執筆者名は，日本漢字，全角平仮名，全角片仮名，半角英字のいずれでも可） |  |
| 8 | 使用言語は，日本語・中国語のいずれかにより執筆している。母語以外の言語で執筆した場合は，母語話者の校閲を受けている。 |  |
| 9 | 原稿は，タイトル，副題，執筆者名及び所属，要旨，キーワード，本文，注，参考文献，用例出典の順に記している。 |  |
| 10 | 要旨は，本文が日本語の場合は中国語，本文が中国語の場合は日本語を使用し，400字以内で作成している。（本文に英文や英単語が混じる場合，アルファベット1字を1字としてカウントしている） |  |
| 11 | キーワードは，本文と同じ言語で5語以内となっている。 |  |
| 12 | 注は，脚注ではなく，自動文末注機能も使用していない。 |  |
| 13 | 原稿は，MS-Wordファイルで作成し，本文はＡ５判横書きで，30字×32行，余白を上下18mm，左右20mmとってある。 |  |
| 14 | 本文以外の言語の引用には，本文と同じ言語の訳を付している。 |  |
| 15 | 原稿の分量は，全体で21枚以内となっている。 |  |
| 16 | フォントは，本文が日本語の場合はMS明朝，本文が中国語の場合はSimsun，本文中の英数字および拼音表記はTimes New Romanを使用している。 |  |
| 17 | 各部の書式は，学会ウェブサイト掲載の「見本（テンプレート）」に沿っている。 |  |
| 18 | ヘッダ，フッタ，ページ番号は入れていない。 |  |
| 19 | 日本語の句読点は，全角の「，／。」を用いている。中国語の“。／，／、／？／！”等の“标点符号”も全角を用いている。 |  |
| 20 | Bold（太字）は使用していない。 |  |
| 21 | 謝辞や補助金などに関する記述はない。 |  |
| 22 | 投稿原稿の本文及び注において，執筆者を特定し得る記述を避けている。 |  |
| 23 | 著作権規程に同意する。 |  |
| 24 | 第三者の著作権を侵害していない。 |  |
| 25 | 学会ウェブサイトに掲載の最新の投稿規程と執筆要領に全て沿っている。  （投稿規程･執筆要領URL　http://www.jacle.org/contribution/） |  |